

## 第2回 (令和6年10月) プログラミング技能検定試験 4級問題

### <問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

### <前提>

クーポンの利用に応じた合計金額を表示させるページを作成する。

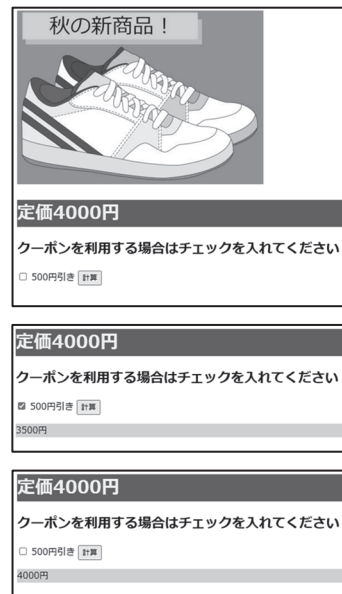
### <処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
  - (1) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を `top.jpg` にしなさい。
  - (2) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。  

定価 4000 円
  - (3) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。  

クーポンを利用する場合はチェックを入れてください
  - (4) 【フォーム】のブロックセット (チェックボックス・ボタン) を挿入しなさい。
  - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id 名を `res` にしなさい。

### <作成ページ例>



3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

### [機能]

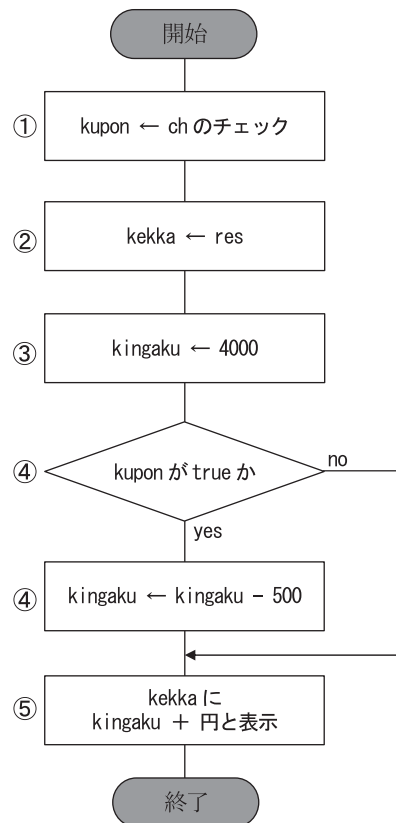
- ・フォームのボタンが押されたら判定結果を表示する。
- ・商品代金は4000円、クーポンの割引の金額は500円とする。
- ・フォームのチェックボックス (ch) にチェックが入っているかどうかを判定し、入っていれば割引する。
- ・表示先は2-(5)の位置とする。

- (1) 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- (2) 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。

#### ■処理手順

- ① フォームのチェックボックス (ch) のチェック状況を取得し、割引額「kupon」に設定する。
- ② 結果の文字を表示させる場所 (res) の情報を取得し、「kekka」に設定する。
- ③ 合計金額「kingaku」は4000と設定する。
- ④ もし「kupon」がtrueだった場合、「kingaku」から500を引いて「kingaku」に入れる。
- ⑤ 「kekka」の場所に「kingaku」+「円」と表示する。

### <フローチャート>



## 第2回 (令和6年10月) プログラミング技能検定試験 3級問題

### <問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

### <前提>

2つの問いに対し、入力された値がそれぞれ条件を満たすかどうか判定し、結果を表示させるページを作成する。

### <処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
  - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。  
元号クイズ
  - (2) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。  
2問のクイズに答えましょう
  - (3) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.png にしなさい。
  - (4) 【段落】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。  
1. 平成は西暦何年から始まりましたか？
  - (5) 【段落】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。  
2. 令和は西暦何年から始まりましたか？
  - (6) 【フォーム】のブロックセット (数値入力欄・ボタン) を挿入しなさい。
  - (7) 【コンテナ】ブロックを挿入し、id 名を res にしなさい。

**<作成ページ例>**

**元号クイズ**

2問のクイズに答えましょう

1. 平成は西暦何年から始まりましたか？  
1問目:  2問目:

1問目: 正解・2問目: 正解

1. 令和は西暦何年から始まりましたか？  
1問目:  2問目:

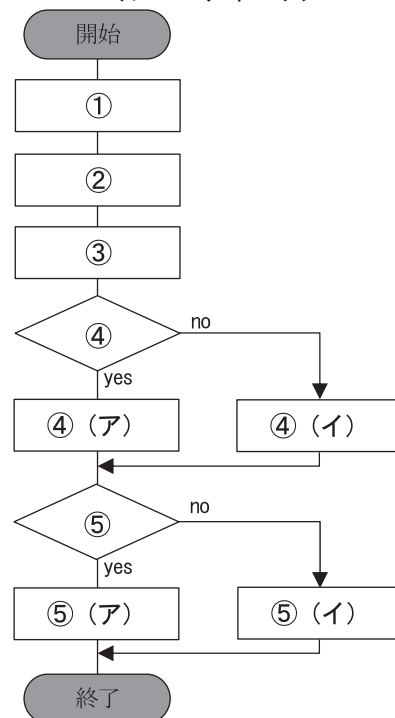
1問目: 残念・2問目: 残念

3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

### [機能]

- 指定された値 (フォームの数値入力欄 (ans1、ans2) に入力された値) がそれぞれの条件を満たすかどうか判定する。
  - 1 問目: 1989 と合致するか  
満たした場合「1 問目: 正解」と表示、満たさなかった場合「1 問目: 残念」と表示
  - 2 問目: 2019 と合致するか  
満たした場合「・2 問目: 正解」と表示を追加、満たさなかった場合「・2 問目: 残念」と表示を追加
- フォームのボタンが押されたら結果を表示する。表示先は2-(7)の位置とする。

### <フローチャート>



- (1) 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- (2) 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。下線部分の比較演算子は処理手順通りに設定すること。

### ■処理手順

- ① 変数 kotae1 を宣言し、id (ans1) の値を数値に変換し代入
- ② 変数 kotae2 を宣言し、id (ans2) の値を数値に変換し代入
- ③ 変数 kekka を宣言し、id (res) の場所を取得し代入
- ④ kotae1 が 1989 かどうか判定  
yes→ (ア) kekka の場所にある HTML に「1 問目: 正解」を代入  
no→ (イ) kekka の場所にある HTML に「1 問目: 残念」を代入
- ⑤ kotae2 が 2019 かどうか判定  
yes→ (ア) kekka の場所にある HTML に「・2 問目: 正解」を追加  
no→ (イ) kekka の場所にある HTML に「・2 問目: 残念」を追加

## 第2回 (令和6年10月) プログラミング技能検定試験 2級問題

### <問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

### <前提>

選択された食材に対し、おすすめの料理を表示させるページを作成する。

### <処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
  - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。  

食材を選択してください
  - (2) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.png にしなさい。
  - (3) 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
    - ① 【フォーム】からセレクトのブロックセットを選択・挿入しなさい。id名は food。オプション内の設定は下記のとおりとする。
      - 一つ目のオプション：valueはマツタケ、表示文字はマツタケ。
      - 二つ目のオプション：valueはサンマ、表示文字はサンマ。
      - 三つ目のオプション：valueはカボチャ、表示文字はカボチャ。
      - 四つ目のオプション：valueはサツマイモ、表示文字はサツマイモ。
    - ② 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは送信、onClickは関数名 bt。
  - (4) 【段落】ブロックを挿入し、id名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

### [機能]

- ・フォームのセレクトボックスで選択された項目を判定し、下記表示文字を導く。  
 マツタケ：「おすすめの料理は炊き込みご飯です」    サンマ：「おすすめの料理は塩焼きです」  
 カボチャ：「おすすめの料理は煮物です」    それ以外（サツマイモ）：「おすすめの料理は大学イモです」
- ・フォームのボタンが押されたら結果を表示する。表示先は2-(4)の位置とする。

### <作成ページ例>

#### 初期ページ

食材を選択してください



マツタケ ▼
送信

#### 結果表示例

マツタケ ▼
送信

おすすめの料理は炊き込みご飯です

サンマ ▼
送信

おすすめの料理は塩焼きです

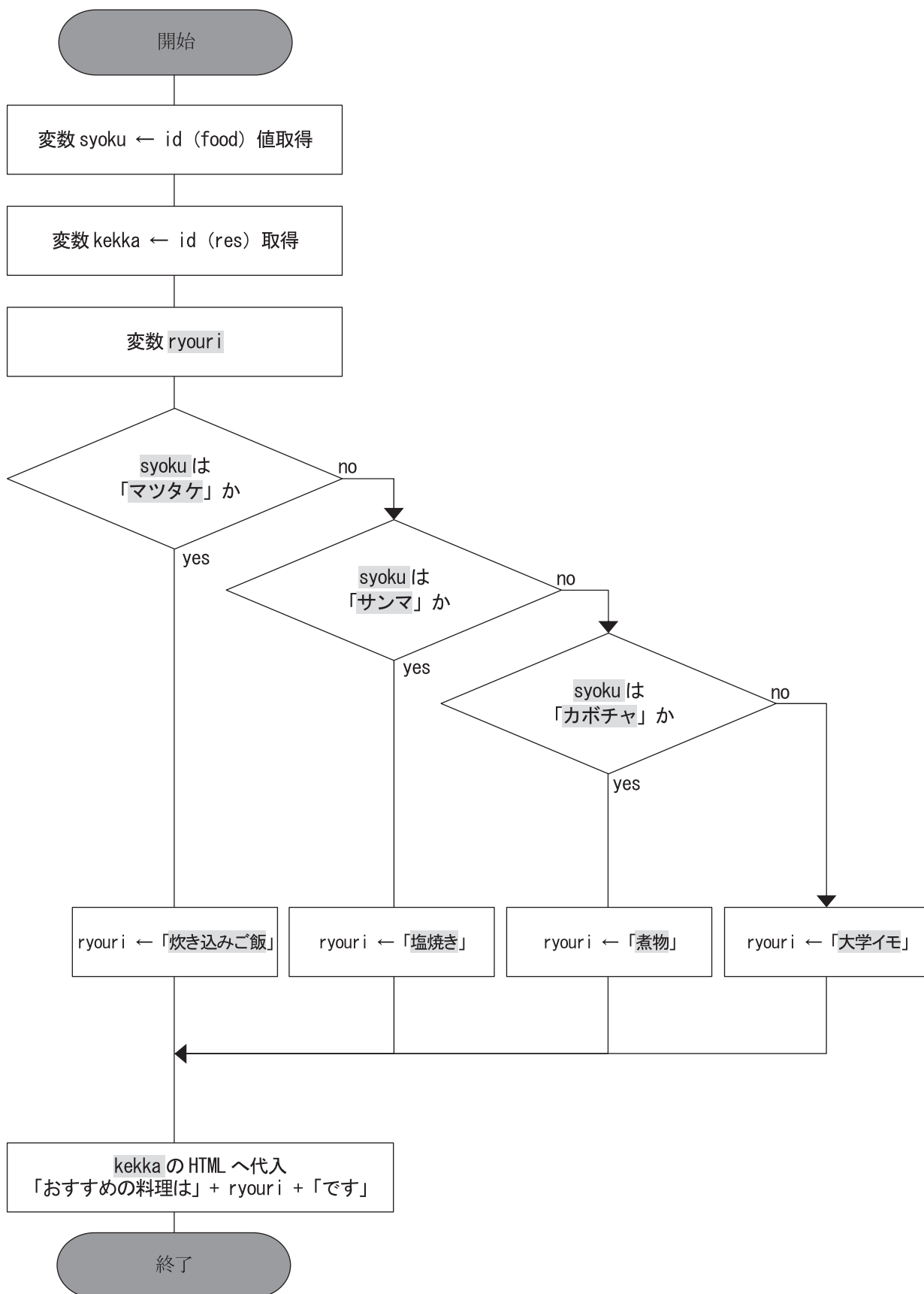
カボチャ ▼
送信

おすすめの料理は煮物です

サツマイモ ▼
送信

おすすめの料理は大学イモです

- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2-(3)-②で指定した関数名を入力しなさい。
- (2) 【部品】内から正しいブロックを選択し、(1)の関数ブロックの中に下記フローチャートどおりに組み立てなさい。条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。



## 第2回 (令和6年10月) プログラミング技能検定試験 1級問題

## &lt;問題&gt;

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

## &lt;前提&gt;

画像クイズページを作成する。

## &lt;処理条件&gt;

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
  - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

ボールを使わないスポーツはどれか？
  - (2) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

番号を入力して答えてね！
  - (3) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.jpg にしなさい。
  - (4) 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
    - ① 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は ans。
    - ② 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは回答、onclickは関数名 ch。
  - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

## [アプリ仕様書]

## ● 概要

Web ページにクイズ判定機能を実装する。画面の入力欄に入力されたクイズの回答（値）をもとに、正解かどうかチェックし結果表示する。

## ● 条件

- ・ ユーザーが入力できる番号の範囲は1から3まで。入力欄の値は、数値変換を行って処理。
- ・ 選択肢はサッカー、マラソン、ゴルフとし、この順番で配列に格納。
- ・ 入力値が1~3までの場合、結果には正解、不正解の表示に加え、入力値に対応する選択肢を表示。
- ・ 入力欄に1が入力された状態で処理した場合、「サッカーは不正解です」と表示。
- ・ 入力欄に2が入力された状態で処理した場合、「正解！マラソンです」と表示。
- ・ 入力欄に3が入力された状態で処理した場合、「ゴルフは不正解です」と表示。
- ・ 入力欄に0以下が入力された状態で処理した場合、「1以上を入力」と表示。
- ・ 入力欄に4以上が入力された状態で処理した場合、「3以下を入力」と表示。
- ・ 入力値は整数以外を想定しない。
- ・ 結果は段落（res）に表示。

## ● 検証値

| 入力(ans) | 段落表示文字     |
|---------|------------|
| 1       | サッカーは不正解です |
| 2       | 正解！マラソンです  |
| 3       | ゴルフは不正解です  |
| 0       | 1以上を入力     |
| 4       | 3以下を入力     |

<作成ページ例>

初期ページ

ボールを使わないスポーツはどれか？

番号を入力して答えてね！



①サッカー



②マラソン



③ゴルフ

結果表示例

ボールを使わないスポーツはどれか？

番号を入力して答えてね！



①サッカー



②マラソン



③ゴルフ

正解！マラソンです

- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2-(4)-②で指定した関数名を入力しなさい。
- (2) 下記変数定義・論理部フローチャートを基にブロックを組み立てなさい。【部品】内から正しいブロックを選択し、組み立て、条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。

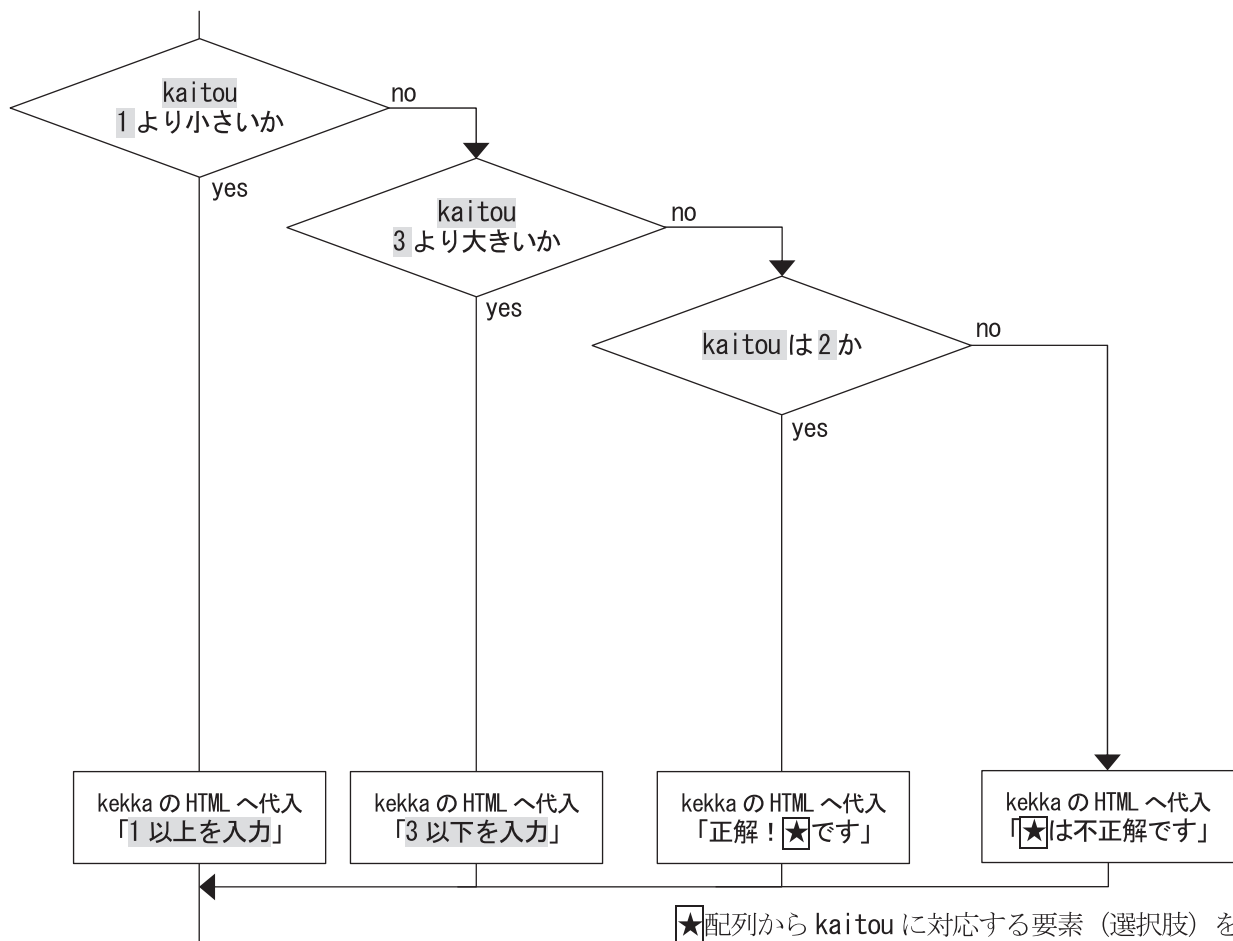
<変数定義>

hairetu : 文字列を配列に格納 (格納値 : サッカー、マラソン、ゴルフ)

kaitou : 数値入力欄 (ans) に入力された値を格納

kekka : 結果を表示するための場所 (res) を取得

<論理部フローチャート>



★配列から kaitou に対応する要素 (選択肢) を取り出して前後の文字列と結合